

社会教育委員委嘱式及び第1回平塚市社会教育委員会議 次第

令和2年10月27日（火）午後3時～
平塚市役所 519会議室 司会：社会教育課長

<委嘱式>

- 1 委嘱状の交付
- 2 教育長あいさつ

<第1回会議>

- 1 自己紹介 P. 1
- 2 社会教育委員の職務等について
・社会教育法等関係法令 P. 3
資料4
・平成30・令和元年度平塚市社会教育委員会議の実績 P. 6
- 3 社会教育部の概要について
・教育委員会の組織、教育大綱と令和2年度教育の方針 P. 9
資料1、資料2
・令和2年度社会教育部各課の予算と事業予定 P. 10
- 4 議長及び副議長の選出について
- 5 議事
(1) 令和2年度社会教育関係団体等への補助金の交付について P. 24
(2) 今後の協議の進め方について P. 25
資料3
(3) 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業について
☆地区研究会
令和2年11月20日（金）午後 葉山福祉文化会館（葉山町）→書面開催
令和3年 2月19日（金）午後 山北町立生涯学習センター（山北町）
(4) 今後の会議予定について P. 2
・第2回会議
1月26日（火） 平塚市役所619会議室

6 その他

【事前配付資料】

- ・次第
- ・平塚市教育大綱 資料1
- ・令和2年度平塚市教育の方針 資料2
- ・平成30・令和元年度平塚市社会教育委員会議報告書 資料3
- ・生涯学習と社会教育の違い 資料4

【当日配付資料】

- ・社会教育委員活動のためのハンドブック
- ・令和2年度県社教総会（書面）の開催結果について（通知）
- ・令和2年度公民館要覧
- ・社教情報 No.83

令和2・3年度
平塚市社会教育委員会議

第1回定例会議

令和2年10月27日（火） 午後3時～

平塚市役所 519会議室

令和2・3年度 平塚市社会教育委員名簿

	氏名	分野	推薦母体	任期
1	まきの けんじ 牧野 賢治	学校教育関係者	平塚市立小学校長会 (相模小学校)	R2.6～
2	よしなり しんじ 吉成 伸司	学校教育関係者	平塚市立中学校長会 (横内中学校)	R2.6～
3	えみず ただひと 江水 是仁	学校教育関係者	東海大学	H30.6～
4	おがさわら はるひさ 小笠原 晴壽	社会教育関係者	平塚市自治会連絡協議会	R2.6～
5	まるしま たかお 丸島 隆雄	社会教育関係者	平塚市地域教育力ネットワーク協議会	R2.6～
6	はらだ みつゆき 原田 三行	社会教育関係者	平塚市公民館連絡協議会	H30.6～
7	わたなべ あやこ 渡邊 彩子	家庭教育関係者	平塚市PTA連絡協議会	R2.6～
8	きたざわ こういち 北澤 浩一	学識経験者	前花水公民館長 平塚市地域教育力ネットワーク協議会前会長	H28.6～
9	ふかわ ふみこ 府川 文子	学識経験者	元小学校長	H28.6～
10	おおわだ まいこ 大和田 マイ子	学識経験者	元公募委員	H30.6～

《平塚市教育委員会》

所属・職	氏名
教育長	吉野 雅裕
社会教育部長	平井 悟
社会教育部社会教育課長	鈴木 和幸
社会教育部中央公民館長	藤田 忠義
社会教育部社会教育課課長代理	坂田 剛
社会教育部社会教育課主査	木村 圭太
社会教育部社会教育課主事	市川 貴美華

令和2年度平塚市社会教育委員 会議等予定表

日時	会議名	会場	対象
5月1日(金)	県社教 理事会① 書面開催	かながわ県民センター	県理事
6月1日(月)	定例会議①(含委嘱式)	平塚市役所 619 会議室	全員
6月19日(金)	県社教 総会 書面開催	かながわ県民センター	県理事
7月28日(火)	定例会議①	平塚市役所 619 会議室	全員
8月26日(水) 延期 (開催日未定)	県社教 研修会	かながわ県民センター	県理事および 希望者
10月16日(金)	県社教 理事会②	かながわ県民センター	県理事
10月27日(火)	定例会議①(含委嘱式)	平塚市役所 519 会議室	全員
11月11日(水) ～ 11月13日(金)	関東甲信越静社会教育研究大会 書面開催&動画配信	新潟県長岡市内	希望者
11月20日(金)	県社教 地区研究会(葉山町) 書面開催	葉山福祉文化会館	県理事および 希望者
1月26日(火)	定例会議②	平塚市役所 619 会議室	全員
2月19日(金)	県社教 地区研究会(山北町)	山北町立生涯学習センター	県理事および 希望者
3月19日(金)	県社教 理事会③	かながわ県民センター	県理事

2 社会教育委員の職務等について

・社会教育法等関係法令

○社会教育法

一部抜粋

(昭和24年6月10日法律第二百七号)

第1章 総則

(この法律の目的)

第1条 この法律は、教育基本法(平成十八年法律第二十号)の精神に則り、社会教育に関する国及び地方公共団体の任務を明らかにすることを目的とする。

(社会教育の定義)

第2条 この法律において「社会教育」とは、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(平成十八年法律第七十七号)に基づき、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動(体育及びレクリエーションの活動を含む。)をいう。

(国及び地方公共団体の任務)

第3条 国及び地方公共団体は、この法律及び他の法令の定めるところにより、社会教育の奨励に必要な施設の設置及び運営、集会の開催、資料の作製、頒布その他の方法により、すべての国民があらゆる機会、あらゆる場所を利用して、自ら實際生活に即する文化的教養を高め得るような環境を醸成するように努めなければならない。

2 国及び地方公共団体は、前項の任務を行うに当たっては、国民の学習に対する多様な需要を踏まえ、これに適切に対応するために必要な学習の機会の提供及びその奨励を行うことにより、生涯学習の振興に寄与することとなるよう努めるものとする。

3 国及び地方公共団体は、第一項の任務を行うに当たっては、社会教育が学校教育及び家庭教育との密接な関連性を有することにかんがみ、学校教育との連携の確保に努め、及び家庭教育の向上に資することとなるよう必要な配慮をするとともに、学校、家庭及び地域住民その他の関係者相互間の連携及び協力の促進に資することとなるよう努めるものとする。

第3章 社会教育関係団体

(社会教育関係団体の定義)

第10条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

(国及び地方公共団体との関係)

第12条 国及び地方公共団体は、社会教育関係団体に対し、いかなる方法によつても、不当に統制的支配を及ぼし、又はその事業に干渉を加えてはならない。

(審議会等への諮問)

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等(国家行政組織法(昭和二十三年法律第二十号)第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。)で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議(社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関)の意見を聴いて行わなければならない。

第四章 社会教育委員

(社会教育委員の設置)

第15条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第16条 削除

(社会教育委員の職務)

第17条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- 三 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

(社会教育委員の委嘱の基準等)

第18条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

第19条 削除

○社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌す

べき基準を定める省令

(平成23年12月1日文部科学省令第四十二号)

(社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第1条 社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号。以下「法」という。)第十八条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

○平塚市社会教育委員に関する条例

(昭和 41 年 3 月 31 日条例第三号)

(趣旨)

第 1 条 この条例は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条及び第 18 条の規定に基づいて社会教育委員に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置及び定数)

第 2 条 本市に社会教育委員(以下「委員」という。)を置き、その定数は、15 人以内とする。

(委嘱の基準)

第 3 条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱する。

(任期等)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、再任することができる。

2 特別の理由があるときは、任期中でも委員を解嘱することができる。

3 委員に欠員を生じたときは、補欠の委員を委嘱することができる。

4 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則 抄

1 この条例は、昭和 41 年 4 月 1 日から施行する。

2 社会教育法施行条例(昭和 24 年条例第 26 号)は、廃止する。

附 則(平成 26 年 3 月 19 日条例第 10 号)

この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

○平塚市社会教育委員の会議に関する規則 (昭和 41 年 3 月 31 日教委規則第一号)

(趣旨)

第 1 条 この規則は、平塚市社会教育委員に関する条例(昭和 41 年条例第 3 号)第 5 条の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)の会議に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第 2 条 会議のために議長及び副議長を置く。

2 議長及び副議長は、委員の互選による。

3 議長は、委員を代表し、議事その他の職務にあたる。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第 3 条 会議は、必要に応じて議長がこれを招集する。

(定足数)

第 4 条 会議は、委員の定数の過半数の出席がなければ、議事を開き、議決することができない。

(表決)

第 5 条 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつてこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第 6 条 この規則に定めるもののほか、会議の運営について必要な事項は、議長が会議に諮り定める。

付 則

この規則は、昭和 41 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 26 年 3 月 27 日教委規則第 4 号)

この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

・平成30・令和元年度平塚市社会教育委員会議の実績

《全体会議》

会議名	日時	会場	内容
第1回 会議	平成30年 6月1日(金) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 自己紹介 2. 社会教育委員の職務等 3. 社会教育部の概要 4. 議長及び副議長の選出 5. 議事 (1) 平成30年度社会教育関係団体等への補助金の交付予定 (2) 今後の協議の進め方 (3) 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業
第2回 会議	平成30年 7月30日(月) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 地域学校協働活動の制度解説および地域教育力ネットの事業紹介 3. 協議テーマについて
第3回 会議	平成30年 11月13日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 地域学校協働活動に関する情報提供 3. 協議テーマについて
第4回 会議	平成31年 2月12日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 資料説明・解説 3. 協議テーマについて
第5回 会議	令和元年 6月4日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 自己紹介 2. 令和元年度社会教育関係事業 3. 令和元年度社会教育関係団体等への補助金の交付について 4. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 5. 協議テーマについて
第6回 会議	令和元年 7月30日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 協議テーマについて
第7回 会議	令和元年 10月29日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 協議テーマについて
第8回 会議	令和2年 1月28日(火) 15時	平塚市役所 619会議室	1. 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業 2. 報告書について 3. 30・元年度社会教育委員終了にあたって

《教育委員との意見交換等》

会議名	日時	会場	内容
教育委員との意見交換会	平成31年 2月14日(木) 13時15分	豊原分庁舎 教育長室	社会教育委員会議の研究テーマの紹介
教育委員との意見交換会	令和2年 2月18日(火) 13時15分	平塚市役所 教育長室	社会教育委員の活動報告

《神奈川県社会教育委員連絡協議会》

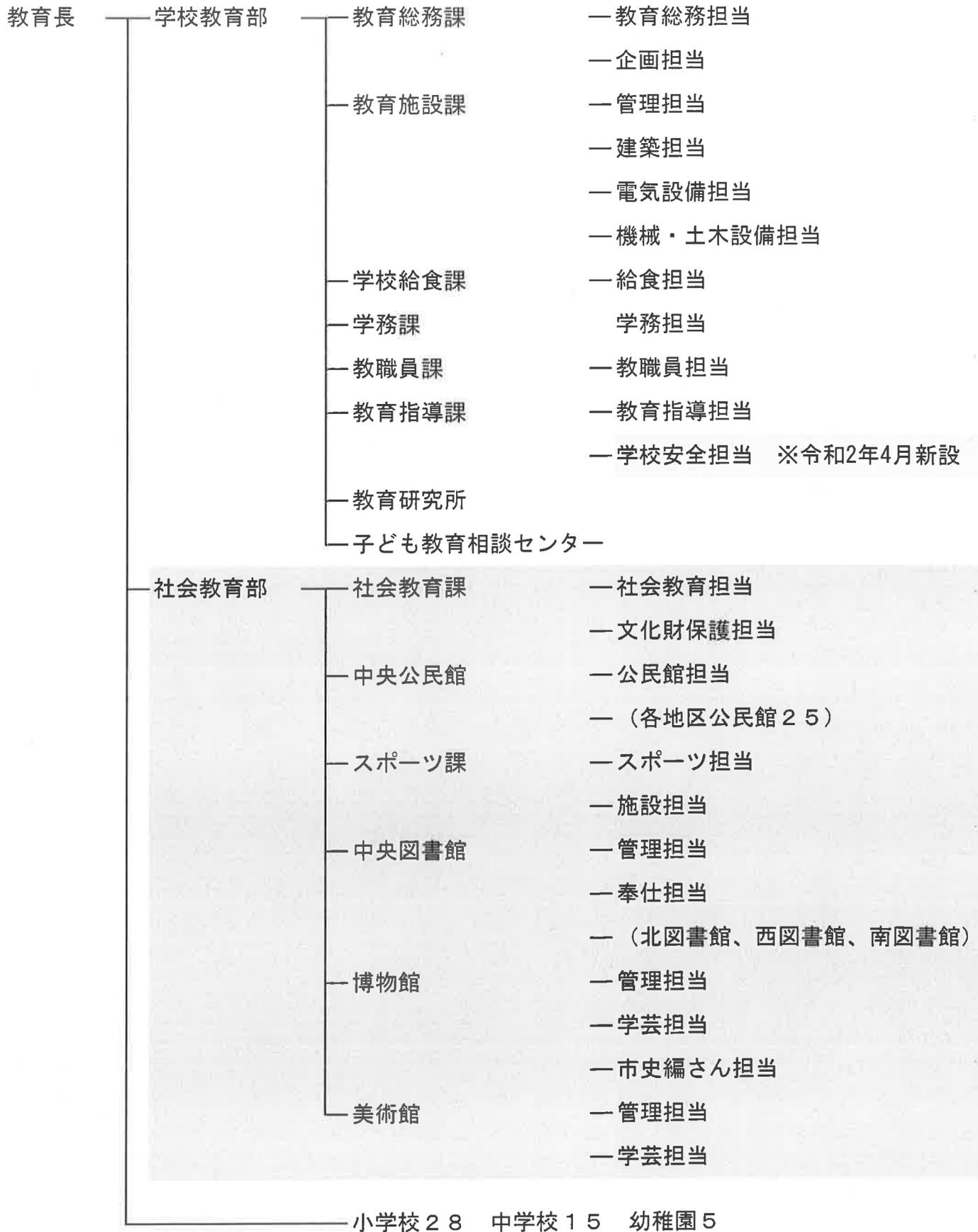
会議名	日時	会場	内容
研修会	平成30年 8月23日(木) 13時30分	かながわ県 民センター	「地域をつなぐ社会教育委員の役割」 1. 対談「社会教育の推進に向けて社会教育委員の果たすべき役割」 2. グループ協議 3. 協議内容発表
地区研究会	平成30年 11月21日(水) 13時	茅ヶ崎市市 民文化会館	「社会教育を効果的に実施するために公民館と他施設との連携」 1. 人権講話「茅ヶ崎公園体験学習センター うみかぜテラス ～施設整備を通じた新たな取り組み～」 2. 事例発表 「公民館と地域集会施設の現状」、「連携への課題」 「どのような取り組みができるか」、「取組の結果、得られる効果」 「地域の人々の学びの変化」
地区研究会	平成31年 1月25日(金) 13時	伊勢原市民 文化会館	「地域の魅力をいかすまちづくり」 1. 人権講話 人権社会教育推進事業「人権セミナー」 2. 事例発表 『日本遺産』のまち伊勢原 伊勢原の健康づくり
研修会	令和元年 8月26日(月) 13時	かながわ県 民センター	「地域に貢献する社会教育」 1. 基調講演「地域に貢献する社会教育」 2. グループ協議 3. 協議内容発表
地区研究会	令和元年 11月14日(木)	小田原市生 涯学習セン ター	「まなびがつなぐまちづくり～小田原ならではの地域資源を活かして～」 1. 人権講話「地域で支える子どもの育ち」 2. アトラクション「外郎売(ういろうり)の口上」 3. 基調講演「社会教育の役割を再確認する～小田原市を例にして～」 3. 事例発表 「子どものまなび～地域資源を活かした放課後子ども教室の取り組み～」 「大人のまなび～地域資源を活かした生涯学習プログラム～」
地区研究会	令和2年 2月19日(水)	厚木市文化 会館	「地域で子どもを育てる ～家庭教育支援を通じた地域のネットワークづくり～」 1. アトラクション「人形浄瑠璃」 2. 人権講話「厚木市のセーフ・コミュニティの取組～子どもの人権を守る～」 3. 事例発表 「地域ぐるみ家庭教育支援事業について」 「コミュニティ・スクールと地域協働」

平塚市社会教育委員会議 過去の報告・提言等の項目

年 月	項 目
平成6年3月	学校週5日制と社会教育についての一考察
平成8年2月	社会教育における芸術文化の振興について ～出会いや温もりを感じる21世紀の文化祭をめざして～(意見書)
平成10年3月	生涯学習時代における人材の把握と育成 ～社会教育の視点から～
平成12年2月	生涯支援のための学習情報の提供と支援の在り方について ～社会教育行政の役割とは～(調査研究報告)
平成14年3月	市民ひとりひとりが自主と連携のもとに生き生きと生涯学習をすすめるにあたって、平塚市の社会教育はいかにあるべきか ～学校週5日制完全施行への取り組み～(報告)
平成16年3月	市民ひとりひとりが自主と連携のもとに生き生きと生涯学習をすすめるにあたって、平塚市の社会教育はいかにあるべきか ～生涯学習支援センターの設立に向けて～(報告)
平成18年3月	市民ひとりひとりが自主と連携のもとに生き生きと生涯学習をすすめるにあたって、平塚市の社会教育はいかにあるべきか ～子どもにかかわる公民館活動～(提言書)
平成20年2月	これからの公民館のあり方について ～地域の特性を活かした公民館活動～(提言書)
平成22年3月	(「地域力を活かした生涯学習の取組み」～地域・学校・公民館の連携～というテーマで地区研究会を開催) 平成18・19年度提言書「これからの公民館のあり方について」の検証
平成24年3月	地域の中での規範意識の低下に関する問題について 公民館の現状と課題について(公民館主事へのアンケート調査結果から) 公民館の諸事業に食育活動を取り入れるための提案について
平成26年3月	社会教育における子ども達の生きる力を育む方策について(提言書)
平成28年3月	社会教育における子ども達の生きる力を育む方策について ～子どもの居場所づくりを考える～(報告)
平成30年3月	新しい学社連携に向けて ～平塚スタイルで地域教育力のつながりを考える～(報告)
令和2年3月	世代を超えて、地域・学校の協働による ひらつかスタイル(報告)

【社会教育部の概要について】

平塚市教育委員会



令和2年度 平塚市 社会教育部予算

	(単位:千円)	(単位:千円)	(単位:千円)	前年度比
	令和2年度当初	平成31年度当初	増減額	
一般会計 計	87,520,000	80,780,000	6,740,000	108.3%
社会教育部(職員給与費除く) 計	1,477,031	1,118,694	358,337	132.0%
社会教育費(職員給与費除く)	1,317,394	970,947	346,447	135.7%
社会教育課・・・社会教育総務費	51,571	50,076	1,495	103.0%
中央公民館・・・公民館費	727,778	477,527	250,251	152.4%
中央図書館・・・図書館費	244,229	189,742	54,487	128.7%
博物館・・・博物館費	99,633	76,550	23,083	130.2%
・・・市史編さん費	5,445	5,063	382	107.5%
美術館・・・美術館費	188,738	171,989	16,749	109.7%
保健体育費(職員給与費除く)	159,637	147,747	11,890	108.0%
スポーツ課・・・保健体育総務費	50,609	44,135	6,474	114.7%
・・・体育施設費	109,028	103,612	5,416	105.2%

令和2年度 社会教育部各課の予算と事業予定

社会教育課

1. 概要

多様化するライフスタイルや市民ニーズを捉え、市民がゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活の実現に向け、文化芸術活動の振興と普及を図っています。また、子どもたちが地域社会への主体的参加を通し、生きる力を育み健やかに成長するための環境づくりを進めています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千円)
1 社会教育庶務事業	庶務事業経費	239
2 無形文化財保存事業 【実計】	郷土芸能の継承と後継者の育成を図るため、活動発表の場である民俗芸能まつりを開催するほか、その保存に必要な活動支援等を行います。	798
3 地域教育力ネットワーク推進事業 【実計】	子どもたちの生きる力を育むため、各地区において、世代間交流、体験事業等を実施するほか、こどもサポート看板の設置、パトロール等の共通事業を行います。	1,700
4 放課後等子どもの居場所づくり推進事業 【実計】	放課後や土曜日等に、地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、子どもたちが学習や文化活動、地域住民との交流活動などを継続的に体験できる取組を推進します。	1,200
5 エコ・ミュージアム推進事業	金目地区の自然環境、歴史、文化遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、「金目エコミュージアム」が策定した事業計画の実現に向けた取組を推進します。	450
6 歴史的建造物保存・活用事業	旧横浜ゴム平塚製造所記念館の国登録有形文化財としての保存と活用及び維持管理を指定管理者に委託します。	17,546
7 社会教育推進事業	社会教育に関する施策等を協議するため社会教育委員会議を開催します。また、市民の文化芸術活動の普及と高揚を図るため、創作・発表の機会を提供することにより活動を支援します。	2,639
8 文化財保護事業	歴史的に貴重な文化財を保護するため、指定文化財の保存・活用や愛護意識の普及、埋蔵文化財の調査及び出土遺物の整理などを行います。また、文化財保護委員の職務に必要な経費等を支出します。	26,565
9 ふるさと歴史再発見事業	平塚に暮らした作家、村井弦斎の功績を広く市民に周知するためのイベントを開催します。また、地域の歴史再発見の一助とするため、地域の歴史再発見活動団体の支援や、市内の史跡説明板等について必要な修繕などを行います。	434
総計		51,571

令和2年度 平塚市社会教育関連事業【社会教育課】

	事業名	開催日	会場
1	八幡山の洋館 ～第19回ひらつか音楽のおくりもの～	5/23(土)・5/24(日) 中止	旧横浜ゴム平塚製造所 記念館
2	平塚市文化財写生コンクール	7月・8月下旬展示会・表彰式 中止	文化公園、その他 本館多目的スペース
3	湘南ひらつか七夕まつり【芸能合同公演・ 俳句大会・短歌大会・郷土芸能大会】	中止	中央公民館、見附台ス テージ
4	市民大学交流事業 子ども大学ひらつか 「神奈川県で英語を楽しもう！」	中止	神奈川県
5	考古学体験教室「夏休み勾玉づくり教室」	中止	埋蔵文化財調査事務所
6	第9回平塚市遺跡調査・研究発表会	8/22(土) 中止	教育会館
7	第21回村井弦斎まつり	9月下旬 中止	村井弦斎公園
8	平塚市 秋の文化・芸術展 ※展示部門の公募展のみを実施	10/13(火)～10/30(金)	美術館、本館1階多目的スペース
9	市民大学交流事業「考古学の世界」	秋以降予定	東海大学or中央公民館
10	八幡山の洋館 ～第20回ひらつか音楽のおくりもの～	中止	旧横浜ゴム平塚製造所 記念館
11	平塚市文化財めぐり	未定	未定
12	市民大学交流事業 子ども大学ひらつか (奏アカデミー東海大学)	未定	東海大学
13	第44回ひらつか民俗芸能まつり	11/15(日) 実施予定	中央公民館
14	八幡山の洋館「第11回クリスマスフェスタ」	中止	旧横浜ゴム平塚製造所 記念館
15	第43回ひらつか市展	3/7(日)～3/21(日)	平塚市美術館
16	第48回相模人形芝居大会(県・市共催事業)	R3/2/14(日) 中止方向	平塚市中央公民館
17	八幡山の洋館 文化・歴史講座	内容を含め未定	旧横浜ゴム平塚製造所 記念館
18	埋蔵文化財調査事務所開放事業	3月下旬を予定	埋蔵文化財調査事務所
19	芸術文化子ども体験事業 小・中学校への講師派遣	通年	各地区 各学校
20	放課後子ども教室推進事業	通年	やわた子ども村、秋に港放 課後子ども教室開設予定
21	地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教 育支援体制等構築事業	10月から開始予定	横内マイタウンスクール
22	地域教育力ネットワーク推進事業	通年	各地区
23	ガイドと巡る平塚の文化資源 (ひらつか文化財ガイドボランティア)	毎月1回(7・8・12月を除く) 新スケジュールで9月から再 開	市内各地域の文化財・ 史跡等

中央公民館

1. 概要

平塚市には中央公民館と、25館の地区公民館が設置されています。地区公民館には、それぞれ館長1人（非常勤）、主事1人（常勤）等を配置しています。公民館は、各館の公民館運営委員との密接な連携のもと、活発に地域の社会教育・生涯学習活動や地域活動の拠点として、さまざまな学習機会を提供するとともに、地域の団体やグループ活動の場として広く利用されています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千円)
1 多様な学習推進事業 【実計】	生涯学習を推進するため、公民館において学習情報等の提供を行うとともに、児童・生徒地域参加事業、家庭教育学級、シニア学級の充実を図るほか、地域課題・現代的課題等に取り組む内容の講座を実施します。	5,385
2 地区公民館整備事業 【実計】	生涯学習活動及び地域活動を推進するため、公民館の建て替えを進めます。 (対象公民館：吉沢公民館、四之宮公民館)	187,909
3 中央公民館管理運営事業	生涯学習活動の拠点として、施設の適切な管理運営を行います。	115,821
4 中央公民館まつり開催事業	中央公民館まつりにおける利用団体の成果発表の場を提供します。	51
5 地区公民館まつり等開催事業	利用団体や地域団体が活動成果を発表する場や、地域住民が参加できるレクリエーション等の場を設けます。	4,725
6 地区公民館管理運営事業	公民館の良好な運営と効果的な事業展開のため、施設の維持管理と各種修繕を行います。	413,887
総計		727,778

令和2年度 平塚市公民館関連事業

令和2年8月20日現在

	事業名	開催日	会場
1	市民大学講座（後期） ①日本文学講座 ②能狂言	10月～3月	中央公民館
2	市民アカデミー（後期） ①スマホ動画講座	10月～3月	中央公民館
3	家庭教育講演会	12月	中央公民館
4	第29回ちゅうおうFESTA	1月30日（土）～31日（日）	中央公民館
	公民館まつり	2月中旬～3月中旬	各地区公民館
5	公民館事業（自主事業・共通事業等）	通年	各地区公民館他
6	地域活動サポート人材登録制度 知恵袋バンク事業	通年	各地区公民館他

中央図書館

1. 概要

平塚市の図書館は、「身近なところに図書館を」を合言葉に、中央図書館の他、地区図書館3館と移動図書館「あおぞら号」で図書館サービスを行っています。

中央図書館においては、平日19時までの開館時間延長など来館者へのサービスの充実だけでなく、来館出来ない方にもサービスの充実を図るため、移動図書館が定期巡回時間以外に、幼・保育園等に訪問して図書の貸出を行う「出前図書館」を行っています。

また、図書館ホームページから蔵書検索や予約を受け付けており、さらに子育て支援の一環として実施している「ブックスタート」では、インターネットから参加予約を受け付けるなど、ホームページを活用した利便性の向上を図っています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千)
1 子ども読書活動推進事業 【実計】	各中学校区子ども読書活動推進協議会を中心に、家庭・地域・学校・行政が連携し、全市的な読書活動を推進します。	1,230
2 ブックスタート事業 【実計】	地域のすべての赤ちゃんと保護者に、「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を直接手渡します。	2,533
3 来館出来ない人への図書館サービス事業	図書館に来館出来ない人のために移動図書館車等を活用し、入所施設等へ出前図書館等を実施します。また、障がいのある方に対して、郵送等により資料の貸出を行います。	1,980
4 図書館協議会事業	図書館の運営及び奉仕について協議するため、図書館協議会を開催します。	102
5 中央図書館業務事業	生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出・レファレンス・サービス、自主事業を実施します。また、民間のノウハウの活用による市民サービスの向上を図るため、中央図書館の窓口等業務の一部を民間事業者へ委託します。	122,235
6 視聴覚ライブラリー運営事業	生涯学習支援のため、学校教育施設や社会教育団体等への視聴覚資料・機材の貸出を行います。	321
7 中央図書館管理事業	中央図書館の安全かつ快適な環境を保持するため、施設の適切な維持管理を行います。	45,194
8 北図書館運営事業	生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施します。	12,829
9 西図書館運営事業	生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施するとともに施設の適切な維持管理を行います。	41,452
10 南図書館運営事業	生涯学習支援のため、図書館資料の収集、整理・貸出、レファレンス・サービス、自主事業を実施します。	16,353
総計		244,229

令和2年度 平塚市社会教育関連事業【中央図書館】

	事業名	開催日	会場
1	子ども読書の日記念事業 「こどもきいぶ」のみ発行	4/1（水）～5/31（日）【中止】	市内4図書館
2	一日図書館員	夏：中止	市内4図書館
3	子ども読書活動推進プロジェクト	夏：中止 冬：未定	中央図書館
4	3館コラボ事業 (美術館、博物館、中央図書館)	夏：中止	中央図書館
5	ボランティア養成講座	秋～冬頃：未定	中央図書館
6	中学生・高校生図書館ボランティア	夏：中止 冬：未定	中央図書館
7	市民の図書館体験	秋～冬頃：予定	市内4図書館
8	ブックスタート	通年 (7月から一部再開)	市内4図書館、金田公民館、保健センター、きりんのうち
9	赤ちゃんおはなし会	月1回（未定）	市内4図書館
10	こどもおはなし会	通年	市内4図書館
11	みんなのおはなし会	未定	中央図書館
12	赤ちゃんタイム	通年（未定）	中央図書館
13	映画会	通年（未定）	中央図書館
14	こども映画会	冬：予定	西図書館
15	「各中学校区子ども読書活動推進協議会」による読み聞かせや図書整備などの活動	通年	市内各中学校区 (休会地区あり)
16	「子ども読書活動ネットワーク」によるボランティア同士および協議会間の交流や情報交換の場づくりのために活動	通年	中央図書館中心市内

博物館

1. 概要

平塚市博物館は、豊かな人間形成の一助を担うことを目的に、過去・現在・未来にわたる「相模川流域の自然と文化」を展望し、歴史・考古・民俗・生物・地質・天文の各分野の視点を複合させ、地域に密着した展示活動・教育普及活動・調査研究活動などを行っています。これらの活動を展開していくために多くの市民の参画・協力を得ており、全国でも例のないタイプの「地域総合博物館」として高い評価を受け、利用者や関係機関等から「よりよい生活をするためによりよく地域を知る」博物館として親しまれています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千円)
1 博物館特別展事業 【実計】	学芸員が収集・調査・研究した成果を市民の知的共有財産とするため、特別展を開催し、その成果を分かりやすく具体的に展示します。令和2年度は、「平塚空襲」をテーマにした特別展などを開催します。	5,489
2 博物館教育普及活動 推進事業 【実計】	市民の生涯学習に役立てるため、体験学習、各種の講座、野外教育活動、プラネタリウム投影等を実施します。	32,374
3 博物館協議会事業	博物館の運営全般にわたる諮問及び協議を行うため、博物館協議会を開催します。	170
4 博物館管理事業	博物館の安全かつ快適な施設環境を保持するため、施設の適切な維持管理を行います。	59,744
5 博物館情報システム事業	市民に地域への関心を深めてもらうため、博物館が集めた平塚及び相模川流域に関する情報を広くインターネットで発信します。	1,856
6 市史編さん事業	本市の歴史的発展過程を振り返り、郷土に対する市民の関心を高めるため、平塚市史を編さんします。	5,445
総計		105,078

展 示

当初予定していた夏期特別展「平塚空襲 ―その時、それまで、その後―」は開催を中止し、休館により当初の会期中に5日間しか開催できなかった令和元年度春期特別展「空を見上げよう 光と色の不思議」を6月20日の再開館後、8月末まで延長することにしました。秋期特別展は、市内中原の佐草健氏が自身の少年時代の思い出を描いた約60点のボールペン画を展示し、昭和初期の中原の風景や暮らしの様子を紹介します。春期特別展は、天体のスケッチをテーマに開催します。「第21回博物館文化祭」は、上半期のワーキンググループ活動が中止になり、準備の時間が取れないため中止します。

特別展	春期特別展 「空を見上げよう 光と色の不思議」	2020 4月 1日 ~ 8月 30日
	秋期特別展 「よみがえる少年の日々 ―佐草健ボールペン画展―」	10月 3日 ~ 11月 29日
	春期特別展 「天体のスケッチ」	3月 20日 ~ 5月 未定

寄贈品 コーナー	自然系 「新着資料展1―自然分野―」	2020 4月 4日 ~ 7月 12日
	歴史 「平塚空襲展」	7月 16日 ~ 9月 2日
	全体 博物館実習生制作展示	9月 11日 ~ 9月 29日
	天文 「系外惑星25年」	10月 3日 ~ 11月 3日
	歴史民俗 「新着資料展2 ―人文分野―」	11月 6日 ~ 12月 6日
	歴史 「村絵図展」	12月 10日 ~ 1月 17日
	地質 未定	2021 1月 21日 ~ 2月 23日
	考古 「鎌倉武士の足跡をたどる」	2月 26日 ~ 3月 28日

情報 コーナー	地質天文 ポスト特別展「賢治が見つめた石と星」	2020 4月 4日 ~ 8月 30日
	天文 ポスト特別展「空を見上げよう 光と色の不思議」	9月 5日 ~ 未定
	以下、内容未定	

プラネタリウム

プラネタリウムの一般向け投影は8月から事前予約制で再開し、9月からは先着18名に限定して当日発券します。投影日は毎週土・日曜日と夏秋冬休み期間中は水・木曜日も行います。投影時間は午後2時からの1回のみです。番組内容は季節毎の星空の話題を中心としたフリートークプログラムです。特別投影や、学校を対象とした学習投影は当面の間休止します。

一般投影	一般向け投影 「フリートークプログラム」	2020 8月 8日 ~ 3月 28日
------	----------------------	---------------------

各種普及行事

自由参加制行事はすべて中止し、その一部を事前申込制に変更して実施します。

申込制 行事	考古	考古学入門講座(3回)	2020 10/17 11/28 12/12
		博物館長の歴史放談(6回)	2020 10/24 11/21 12/19 1/30 2/27 3/27
	歴史	平塚市郷土史入門講座(3回)	2021 1/24 2/21 3/21
		民俗 体験学習「お飾りをつくろう」	2020 12月 20日
	地質	相模川流域ジオツアー入門(2回)	2020 9月 26日 11月 29日
	生物	自然教室(3回)	2020 10/17 11/28 3/6
		きのこの観察会	2020 10月 15日
	天文	星を見る会(7回)	2020 8月 ~ 3月
		天文学入門講座(6回)	2020 10/24 11/21 12/19 1/16 2/13 3/13
		最新天文学講座(2回)	2020 9月 20日 11月 29日
	全分野	平塚学入門(3回)	2020 9/27 10/4 10/11

会員制 行事	歴史	古文書講読会／地域史研究ゼミ／平塚の空襲と戦災を記録する会／裏打ちの会
	民俗	民俗探訪会／石仏を調べる会／聞き書きの会／祭りばやし研究会
	考古	古代生活実験室／東国史跡踏査団／平塚の古代を学ぶ会
	地質	地球科学野外ゼミ
	生物	生き物ズームプロジェクト
	天文	天体観察会
	展示	展示解説ボランティアの会

その他の全館的事業

館内のくん蒸・消毒に伴う休館	2020 6月 8日 ～ 6月 19日
博物館実習	2020 9月 2日 ～ 9月 10日

*都合により内容・日時が断りなく変更される場合がありますので、最新の「博物館ホームページ」「広報ひらつか」等でご確認ください。

美術館

1. 概要

平塚市美術館は平塚市の文化の振興に寄与し、市民の生涯学習の活発な拠点となる恒久的な機関として、平成3年3月に開館しました。

「湘南の美術・光」をメインテーマに、地域の歴史や風土に根ざした個性的で特色のある芸術文化を形成するため、湘南にゆかりのある作品、並びに国内外の優れた近現代美術の収集、調査・研究と展示・教育活動を行っている。また、芸術文化活動の発表の場としての市民アートギャラリー等の貸出などを行っています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千円)
1 魅力ある美術展覧会事業 【実計】	多様な年齢層が国内外の優れた近現代美術作品に接する機会を充実するため、テーマを設定した企画展と所蔵品を活用した特集展を開催します。令和2年度は、「リトアニア展-杉原(すぎはら)千畝(ちうね)とスタシス」、「川瀬(かわせ)巴水(はすい)展」、「柳原(やなぎはら)義達(よしたつ)展」などの展覧会を開催します。	47,202
2 美術教育の普及・体験事業 【実計】	美術普及活動を推進するため、ワークショップ等を開催します。	8,952
3 美術品の調査・収集事業	美術品の収集活動・調査研究や保存活動を行い、作品情報等を情報コーナーで公開します。	3,075
4 アートギャラリー等施設利用促進事業	館を訪れる方の安全の確保と美術品の良好な保存のため、施設の補修や保存点検等適切な維持管理をします。	129,509
総計		188,738

展示室 I

展示室 II・テーマホール

* 新型コロナウイルス感染症対策のため、会期が変更になる場合があります。

2020年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2021年

1月

2月

3月

4月

企画展
中止
柳原義達展

企画展
中止
川瀬巴水展

特集展
6月16日(火)～12月6日(日)

ロビー展「彫刻たちの饗宴」

特集展
8月1日(土)～9月27日(日)
【特集展】夏の所蔵品展 日常とい
う宝物所蔵品展

特集展
10月3日(土)～2月21日(日)

新収蔵品展 国際興業コレクション
を中心に

※展示替のため休室12/11(金)、12/22(火)～25(金)

特集展
12月12日(土)～4月4日(日)

ロビー展「宮川慶子展」

予定

平塚市美術館

SHONAN
THE HIRATSUKA MUSEUM OF ART

〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-3-3 TEL0463-35-2111 FAX0463-35-2741
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/

* 展覧会の名称や会期等は変更または中止する場合があります。
* 開館時間：9:30～17:00（入場は16:30まで）
* 休館日は当館ウェブをご覧ください。

スポーツ課

1. 概要

市民のスポーツへの関心は、余暇活動の充実や健康増進等を目的として年々高まっており、市民の誰もが生涯にわたってスポーツを楽しみ、いつまでもいきいきとした生活を送ることができるよう、環境の整備と諸施策を展開しています。

2. 当初予算

事業名	事業概要	予算 (単位:千円)
1 保健体育庶務事業	庶務事業経費のほか、補助金交付事業（スポーツ団体、全国大会等開催）及びスポーツ情報の推進として「市民スポーツ情報ポータルサイト運営事業」を実施します。	2,073
2 サッカー文化の振興によるまちづくり事業 【実計】	サッカー文化を振興するため、湘南ベルマーレによる小学校巡回授業やコーチによるサッカー教室等を実施します。	2,180
3 市民総合体育大会開催事業 【実計】	地区対抗形式で、ニュースポーツも取り入れた市民総合体育大会を開催します。	4,235
4 各種スポーツ大会開催事業 【実計】	多様なスポーツの機会を提供するため、市内駅伝競走大会や少年少女大会などの各種大会等を開催します。	8,097
5 ねんりんピックかながわ2021開催事業 【実計】	ねんりんピックかながわ2021において、スポーツウエルネス吹矢や囲碁大会の開催、健康や福祉に関する多彩なイベントを実施する準備を進めます。	4,000
6 スポーツ推進審議会運営事業	スポーツ振興に関する重要事項について、調査及び審議し建議するため、スポーツ推進審議会を開催します。	407
7 スポーツ推進委員活動事業	地域住民に対してスポーツ・レクリエーションに関する指導、助言を行います。また、協議会を組織し、委員相互の連絡調整や委員の資質向上を図るため、研修会等を開催します。	3,728
8 学校体育施設開放事業	市民にスポーツを行う場として、学校体育施設を開放します。あわせて、小・中学校運動場、体育館個人利用促進事業を実施します。	6,327
9 小学校プール開放事業	夏季休業中の小学校のプールを開放します。	18,962
10 手話ダンスによる健康づくり事業	運動・スポーツ活動のきっかけづくりとして、手話ダンスを活用した事業を実施します。	600
11 スポーツ施設活用事業	市民の健全な体育活動の普及発展のため、各種体育施設の維持・管理・運営を行います。	66,686
12 土沢スポーツ広場 (パークゴルフ場等) 活用事業	市民の健全な体育活動の普及発展のため、土沢スポーツ広場の維持・管理・運営を行います。	42,342
総計		159,637

令和2年度平塚市社会体育関係行事予定表

令和2年9月作成

項目 月	市関係行事		全国・関東・県大会等
	大会・講習会等	会議等	
4月			
5月			
6月	28(日)第69回市民総合体育大会バウンドテニス競技(平ア) 中止 28(日)囲碁ボール交流大会2020(平ア) 中止	6(土)第55回少年野球大会 抽選会及び監督・主将会議 中止	12(金)～13(土) 関東スポーツ推進委員研究大会 (茨城県) 中止
7月	17(金)～8/1(土) 第57回少年野球大会(球・大) 7/21(火)～8/10(月・祝) 小学校プール開放(28小学校) 中止	9(木)市民総合体育大会 抽選会及び代表者会議 中止	
8月	9(日) 第54回少年少女水泳大会(総体プ) 中止 16(日)第69回市民総合体育大会(総体、平ア、大、パーク他) 中止 22(土)～29(土) 第69回市民総合体育大会(総体、平ア他) 中止	16(日)市体育功労者表彰 (総体) 延期	
9月			
10月	4(日) 第49回 少年少女剣道大会(総体) 中止 25(日) 第3回ひらつかパラスポーツフェスタ(平ア) 中止 31(土) 市民・大学交流事業卓球教室(総体) 中止		10月3日(土)～10月13日(火) 第75回国民体育大会(鹿児島) 来年度に延期 10月31日(土)～11月3日(火・祝) 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会 (ねんりんピック岐阜2020) 来年度に延期
11月	8(日) 第69回市民総合体育大会/トリムバレー(平ア) 中止 21(土)ねんりんピックかながわ2021リハーサル大会(総体) 来年度に延期		12(木)～13(金) 全国スポーツ推進委員 研究協議会(栃木県) 13(金)～15(日) 第74回全国レクリエーション大会 (兵庫県) 延期
12月	上旬 市民・大学交流事業中学生陸上教室(東海大学) 20(日) 市民・大学交流事業ロードレース大会(競)	市内駅伝競走大会監督会議	6(日) 第15回湘南国際マラソン 2/28(日)に延期
3年 1月	10(日) 令和2年度平塚市市内駅伝競走大会 /地区対抗・実業団対抗(競～山城中) 17(日) 市民・大学交流事業中学生バスケットボール教室(総体)	11(月・祝) スポーツ団体新年の集い	1/下旬～2/中旬 第76回国体冬季大会 (愛知県、岐阜県、秋田県)
2月	中旬 スポーツ指導者講習会	11(木・祝) 令和2年度平塚市スポーツ 優秀選手表彰	7(日)県スポーツ推進委員大会 (大和市) 中止 14(日)第75回「かながわ駅伝」中止 28(日)第15回湘南国際マラソン
3月	6(土) 第51回少年少女マラソン大会(総公・競・園) 中旬 市民・大学交流事業小学生サッカー教室(神奈川大学) 28(日)第8回ひらつか市民スポーツフェスティバル (総公・総体・球・競)		

※()は会場 大→大神スポーツ広場 桃→桃浜町庭球場 軟→軟式庭球場 平ア→ひらつかサンライズアリーナ(ひらつかアリーナ) 総公→総合公園
 下線は、
 ネーミングライツ導入に
 よる「愛称」
 総体→トクイセキユリティ平塚総合体育館(総合体育館) 競→Shonan BMW スタジアム平塚(平塚競技場) 馬サ→馬入ふれあい公園サッカー場
 球→パティンゲパレス相石スタジアムひらつか(平塚球場) パーク→木村植物園湘南ひらつかパークゴルフ場 園→総合公園園路

5 議事

(1)令和2年度社会教育関係団体等への補助金の交付について

令和2年度 補助金一覧(社会教育部)

[社会教育課 補助金]

(単位 円)

	名称	2年度当初	元年度当初	増減	主な増減理由
1	文楽人形伝承団体補助金	220,000	220,000	0	
2	平塚市PTA連絡協議会補助金	0	180,000	△ 180,000	補助金額を超える繰越金が発生しており、自主財源による団体運営が可能であると判断したため。
3	平塚市文化連盟補助金	360,000	360,000	0	
4	平塚市展委員会補助金	360,000	360,000	0	
5	市指定文化財保存管理奨励補助金(有形)	230,000	230,000	0	
6	市指定文化財保存管理奨励補助金(無形)	240,000	240,000	0	
7	歴史再発見活動団体補助金	70,000	70,000	0	
	合計	1,480,000	1,660,000	△ 180,000	

[スポーツ課 補助金]

(単位 円)

	名称	2年度当初	元年度当初	増減	主な増減理由
1	平塚市体育協会補助金	960,000	960,000	0	
2	平塚レクリエーション連盟補助金	92,800	92,800	0	
3	平塚市体育振興連絡協議会補助金	70,000	70,000	0	
4	スポーツ全国大会等開催補助金	550,000	550,000	0	
5	サッカー文化の振興によるまちづくり事業補助金	2,180,000	2,180,000	0	
	合計	3,852,800	3,852,800	0	

(2)今後の協議の進め方について

① 前期報告書の確認

●平成30・令和元年度

8回の会議を開催し、平成28・29年度社会教育委員報告書で示された「地域学校協働活動」のひらつかスタイルの具体的な内容について協議し、最終的には「世代を超えて、地域・学校の協働による ひらつかスタイル」という報告書をまとめました。

報告書の中では、ひらつかスタイルを構築する4つの基本方針を掲げて、仕組みづくり、活動、担い手・人材の3つの具体策をまとめ、それに対する体制支援を示すことができました。

②前期報告書について解説・補足(議長・副議長)

③報告書など配布資料についての感想や意見(各委員)

資料などから感じる平塚の社会教育への感想や意見を自由に

④ 今期の協議テーマについて

メモ ・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・❀・